2024

Feature Articles

ライブ中継、新たな取り組み

14 NHK

16 WOWOW

18 食勢ケーブルテレビ

20 vPilot (マウビック)

22 「ケーブルコンベンション2024」レポート

24 「ケーブル技術ショー2024」レポート

NECネッツエスアイ / ジャパンケーブルキャスト(JCC) / シンクレイヤ / 住友電気工業 / 日本デジタル配信 (JDS) / 古河電気工業 / ミハル通信 / こしの都ネットワーク&ギブリー / サイバー・ネット・コミュニケーションズ(Cynet) / JPIX / ティーブイエスネクスト / 東亜ソフトウェア / 朋栄 / LYNX Technik AG / Ruijie Networks Japan / クリエイトジャパン / TVS REGZA

Close up New Solution

8 パナソニック コネクト

Special Interview

10 FASTチャンネル(BBM)

Special Report

- 12 「第14回衛星放送協会オリジナル番組アワード | 授賞式
- 43 CRIプラス「ケーブル技術ショー2024 | 視察ツアー実施!

Series

TOKAIグループの未来戦略 第5回:(株)いちはらケーブルテレビ・ 厚木伊勢原ケーブルネットワーク(株)・東京ベイネットワーク(株)

有料放送&VODビジネスがわかる! 新社会人にもオススメの一冊



メディア融合時代到来!

【コンテンツ至上主義】視聴者が「選ぶ」メディアは?

多チャンネル放送研究所 + 音 好宏(上智大学教授&多チャンネル放送研究所所長)編著

急速に台頭してきた有料動画配信サービス(OTT)の利用実態や、その潜在的ニーズ等を明らかにする とともに、多チャンネル放送に与える影響、多チャンネル放送とOTTとの関係等を分析。メディア融合時 代の多チャンネル放送の今と未来を読み解きます。 定価:2.200円(税別)

- ●編著:多チャンネル放送研究所 + 音 好宏所長
- ■編集・発行:サテマガRi ●発行日:2016年12月25日
- ●ページ数:182ページ
- ■サイズ:A5判





※購入は大手書店、Amazon、サテマガBi HPにて

Series Articles and Columns

- ミュージックツーリズムの可能性 🗗 文/八木良太
- 放送ビジネスの政治経済学 ⑧ 文/音 好宏
- 世界のメディア曼陀羅華「ケーブルテレビ最高記録更新!」

 文/猪股英紀
- 市民メディアの現場から ① 取材・文/鈴木賀津彦
- 地産飛翔~ケーブルビジネス関連動向(気になるトピック / 機器チェック!)
- サテライトの潮流を探る ⑦ 文/神谷直亮
- アジア衛星TV & 宇宙ビジネス最新情報 🚳 文/長瀬博之
- 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧
- 自他傍和囲我也(じたばたわいがや) ② 文/穂積 融
- ワハハ本舗 喰始のエンターテイメントのツボとボツ 🚳 文/喰 始
- Information 新作映画紹介 & Convention
- Official Information スカパーJSAT / 日本CATV技術協会 / 日本ケーブルテレビ連盟 /日本ケーブルラボ
- NEWS FILE 2024年7月1日~8月1日
- 脳裡のアトリエ訪問 ② text by 岡本泰彰

DATA

- **CS-CHANNEL RANKING**
- 定期購読のおすすめ
- 購読オーダーシート

※福田 淳氏の「考えるメディア」は、今号もお休みさせていただきます。

〈読者の皆さまへ〉

「DATAページ」(各プラットフォーム別加入状況および業界動向データ、CS/BSペイテレビ接触率ランキングなど)の 掲載を今号も見送ることとなりました。上記各種データは、誌面には掲載しておりませんが、2024年7月10日に弊社HP (https://www.satemaga.co.jp/)にPDFにてアップしております。お手数ですが、こちらから閲覧くださいますようお 願い申し上げます。



2024年7月10日

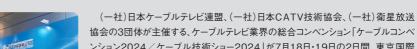
サテマガ・ビー・アイ(株) 月刊「B-maga | 発行人 一瀬悦子/編集長 池和田一里

П

CLOSE SHOT

ケーブルコンベンション2024

「ケーブルコンベンション2024/ケーブル技術ショー2024 | 開催



協会の3団体が主催する、ケーブルテレビ業界の総合コンベンション「ケーブルコンベ ンション2024/ケーブル技術ショー2024」が7月18日・19日の2日間、東京国際

フォーラムで開催された。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、3年余り続いたコロナ禍がようやく収束。 ケーブルテレビ業界最大のイベントもようやくリアルがメインとなり、「ケーブルコンベンション」には約3,500人、「技術ショー」

